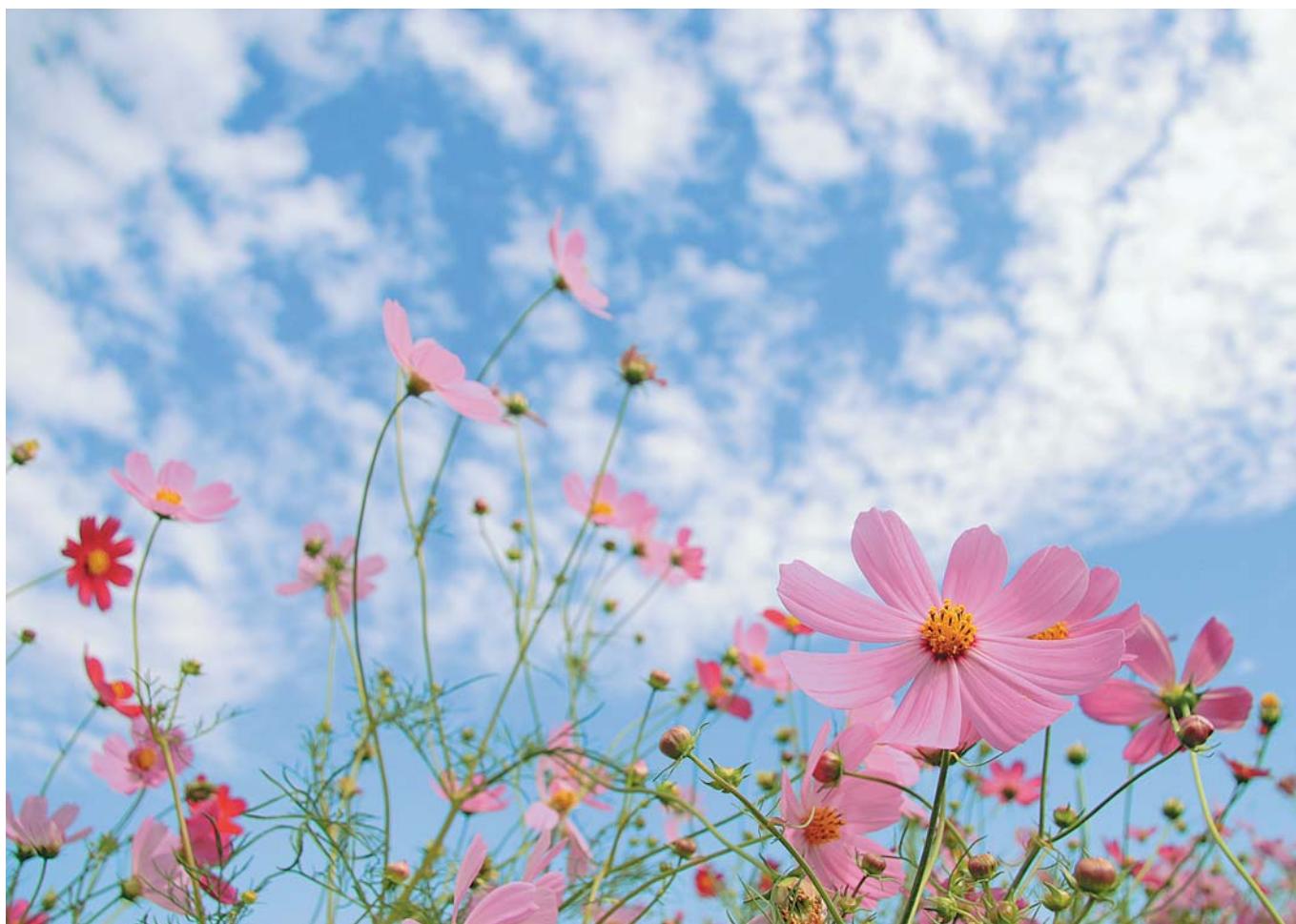


協立病院だより

No.148
2008年10月14日

発行
京都協立病院
機関紙編集委員会



院長 小林 充

お手元に健康診断の受診券が届いていませんか？
—特定健診のご活用を

今年度から健康診断が大きく変わっています。これまで、職場健診と市民健診の二本立てから、各健康保険組合ごとに健康診断を行うこととされました。また従来の項目から、いわゆる「メタボ」予防を目的とした項目に絞られました。

綾部市や、加入しておられる健康保険から、健診の案内や受診券が送られている方は、それをもつて、期間内に指定の医療機関へそれぞれ健康診断を受けに行くことになります。最大8千数百円分の検査ができる金券と同じことになりますので、大切に保管して、是非活用してください。普段から通院されている方でも保険が3割負担の方や後期高齢者保険で1割負担の方は、同じ検査をするなら健診を使う方が少し得になります。協立病院では、綾部市国保・各種国保組合の方、健康保険組合・政府の方の健診の指定医療機関になっており、診療時間内隨時受診可能です。

外来診療体制表

2008年10月1日～

		月	火	水	木	金	土
午前 9時～ 12時	内科	宮川	澤田	玉木	加藤	川島淳	①③⑤小林 ②④川島淳 *専門外来は下記参照
		10時～小林	石橋	小林	小林	高木	
		10時～塚谷	小林		玉木		
午後	外科	芦田	川島	川崎	川島	川崎	①③野口 ②④⑤川崎
						川島 (便秘・肛門)	③松本 (整形)
皮膚科 (10:30～12:00)						宇谷	
午後	内科 (完全予約制)				②④中川千 (循環器)	澤田	
夜 17時～ 19時	内科	玉木		澤田		小林	
				小林		①③玉木 (一部卒煙外来) ②④川島淳 (糖尿)	
		川島		川崎		野口	
皮膚科 (16:00～18:30)		佐々木/中東 (交替)					
午前 9時～ 12時	小児科	玉木	玉木	玉木	玉木	尾崎	①③④⑤玉木 ②今井
		玉木 (ワクチン) 13:30～受付、 14:00～接種		①④玉木 (神経) 14:30～15:30 ③玉木(エリギー) 14:00～14:30	①佐々相談員 (発達相談) 10:30～16:30	①④⑤尾崎 (神経) 14:00～15:30 ②今井(心臓) 14:00～15:30	
		玉木		玉木		①④⑤尾崎 ②今井 ③奥原 (腎臓外来兼ねる)	

★受付時間 午前8時30分～12時

午後3時30分～7時 (皮膚科は6時30分まで)

…予約診療 (下線部は完全予約制)

★体制は変更する場合がありますので御了承ください。

★急患の方はいつでもお越しください。

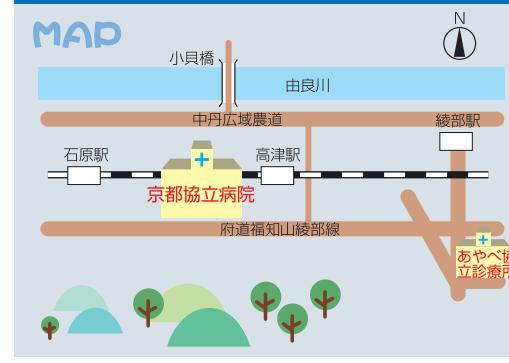
★電話でも受付できます。詳しくはお気軽にお問い合わせください。

内科専門外来

■腎臓 第4土曜日／偶数月 10:30～12:00 小西医師 予約制
■リウマチ 第4土曜日／年3回 10:45～12:45 中川裕医師 予約制

☎(代表) 42-0440 (小児科直通) 42-0025 (予約専用) 42-0456

病院への案内図



■JR高津駅より徒歩10分 ■駐車場150台

診療体制変更のお知らせ

- 10月24日(金) 午前診 宮川医師
- 10月25日(土) 午前診 小林医師

社団法人 京都保健会
京都協立病院

〒623-0045 京都府綾部市高津町三反田1番地
TEL 0773-42-0440 FAX 0773-42-9459
ホームページ <http://www.kyoto-kyoritu.org/>



ISO 9001 認証取得

インフルエンザについて



小児科医長 玉本 晃
することができました。発症後2日以内であれば抗インフルエンザ薬（タミフルなど）が有効ですが、10歳代

インフルエンザにはA型（ソ連型と香港型）、B型があり、毎年必ず流行があります。インフルエンザにかかる人の咳で空中に飛び散ったウイルスを吸い込むことで感染します。感染力が強く、家族が次々とかつたりします。1～2日の潜伏期間のあと、突然の高熱、頭痛、ふしぶしの痛み、全身倦怠感で始まり、遅れて咳が強くなってきます。

発熱期間は3～5日間ですが、子どもでは2～3日でいったん下がり、その後また2日間ほど熱ができる二峰性の形をとることがあります。熱が下がってからもかなり咳がひどく続きます。65歳以上の高齢者、肺・気管支、心臓などの慢性疾患や糖尿病を持つ人は、インフルエンザにかかると肺炎などの合併症で入院する危険性が高くなります。小児では脳炎・脳症が起ることがあります。

発熱後12時間くらいいすれば、綿棒で鼻の奥の鼻汁をとつて、迅速診断

11月までに予防接種を済ませましょ

便秘・肛門外来(予約制)新設のお知らせ



の子どもは異常行動などの副作用が出ることがあります。外出時はマスクをして人ごみを避ける、部屋の加湿、うどもの解熱剤としてはアセトアミノフェン（カロナールなど）が安全です。予防として、外出時はマスクをして人ごみを避ける、部屋の加湿、うどもの解熱剤としてはアセトアミノフェン（カロナールなど）が安全で、一番効果があるのがワクチンです。

この度、外科で専門的な外来を開設させていただきました。この外来では、便秘で困っている方、痔で悩んでいる方と関わらせていただきます。外来の名前は便秘肛門外来です。「便秘薬を使っているけど、どうもすつきり便が出ない」「排便の度に痔が飛び出でてくる」「便が硬くて苦労している」「便のあとティッシュに血がつくけど直腸がんではないだろうか」こんなことでお悩みの方はぜひ便秘肛門外来におこしください。外来は金曜日の午前中に開いています。

今年の4月から当院では痔（脱肛）の注射による治療を開始しました。

す。発症予防効果は、65歳未満で70～90%（乳幼児で50～60%）です。65歳以上の高齢者の入院を30～70%までに約2週間かかり、効果は4～5ヶ月間続きます。11月までに接種を済ませましょう。

はじめまして。京都民医連中央病院より参りました2年目研修医、塚谷崇章と申します。この10月より半年間、京都協立病院にて研修させていただきました。下着も汚れなくなつたし感謝しています」「注射と聞いて痛いのではなくいかと不安でしたが全く痛みがありませんでした」「30年も出つても飛び出てきた脱肛が注射した次の日からうそのように出なくなりました。下着も汚れなくなつたし感謝しています」「痔が半日で苦痛なく治るなんではないか」と安心して嘘だと思つっていました。本当に嘘だと思つていました。こんな治療なら何回受けてもいいです」

あなたも、悩んでないで一度相談してみませんか？窓口は金曜日午前中、便秘肛門外来です。

新任挨拶

研修医 塚谷 崇章



はじめまして。京都民医連中央病院より参りました2年目研修医、塚谷崇章と申します。この10月より半年間、京都協立病院にて研修させていただきました。下着も汚れなくなつたし感謝しています。至らぬところが多いかと思いますが、打ちれ強さには定評があります。至らぬところが多いかと思いますが、どんどん指摘していただき、びしひし鍛えて頂けると幸いです。主な趣味は歴史書を読んだり史跡巡りをすることですが、こちらにいる間に少し体力も鍛えたいと思っております。どうかよろしくお願ひいたします。

連載No.2 家庭医療紹介

患者中心の医療とは

内科医長 玉木千里

「家庭医学」では、「患者中心の医療」を提供するように教えられます。そして、患者中心の医療を行なうことで、患者さんの満足度を上げ、同時に医師の満足度を高め、医療訴訟を減らすことにつながることが研究でも証明されているのです。

では、家庭医療で教える「患者中心の医療」とはどのような医療でしょうか？

私たち家庭医が心がけていることは、医学的な側面にとどまらず、患

者さん自身を取り巻く環境や、患者さん自身が育った背景、かかえる社会的問題にまで目を向け、それを理解し、共通の基盤を共有しようとすることです。そしてそういう共通の基盤を持って初めて本当の意味での個々の患者さんに見合った治療であつたり、指導を行うことができるのだだと信じています。

そういう理由で、私たちは、患者さんの環境に立ち入った質問をすることがあります。例えば家族構成や家族間の関係であるとか、お仕事であるとか、時には趣味や宗教なんかに至まで質問をすることがあるかもしれません。それはみなさんは、奥深くまで立ち入られることに抵抗がおありの方がおられるかもしれません。しかし、それはあなたをより深く理解し、より適切に治療を行う上で必要な手段であると我々は認識しています。同時に、我々は、患者さんのプライバシーには特に注意を払うようにしております。そうはいつても不安がおありましたら、どんなにささいなことでも我々に気軽に相談していただければ幸いです。

次回は「家族志向のケア」です。

「健康友の会」入会のご案内

院長 小林 充

私たちの病院は、「医療は共同の営み」という言葉を大切なモットーのひとつとして掲げています。診療にあたつて、医療従事者と患者様ご家族様が、共同して病に立ち向かおうということと同時に、健康友の会を通じて医療機関と地域の方々が協力して、運営を良くしたり、地域全体の保健・医療・介護を良くしたりし

ていこうということだと考えています。

友の会にご入会いただき、私どもと手をたずさえて、お一人お一人の健やかな暮らしと住みよい地域社会とともに育んでいけば、と思います。来院された際には、職員から声をかけさせて頂くかもしれません。よろしくお願い致します。

卒(禁)煙「川柳」募集のお知らせ

今回、卒煙の啓蒙活動として、皆様に卒煙川柳を募集することになりました。タバコを吸う人も吸わない人も、卒煙できた人、失敗した人も色々な想いを川柳にしてみませんか？

11月より病院待合に応募コーナーを設置いたしますので、皆様からのご応募お待ちしております。



大盛況「家族教室・交流会」

3階療養病棟

9月27日（土）

する！たべるのが不自由になつた時の治療についてご一緒に考えてみませんか？」をテーマに、通算7回目となる家族教室・交流会が京都協立病院で行われました。今回は11人男性の参加者が増えた事は大きな成果でした。この会は、30分程度学習会を行い、メインに1時間交流会をしていました。毎回終わるのがもつたいないほど話が盛り上がり大盛況です。次回は3月頃に開催する予定ですので、お気軽にご参加下さい。